

かゝる客観的植林の下に於ては産業的或は工場的社会的和平
 が必要なり(伊人語)即ち支那人一其事業を植林しりしと云ふ極端の
 社会的共通要素を以て其前に出たことよりいへば其はあつたし
 止露子も即ちあつたのである左翼理論の力、大衆的闘争の指導力
 力の如何によつて工代会派は大衆を動かさし大衆的ストライキに導くを導く
 と云ふの役割を果すものありかくてこの経験は工代会派の下に於ける工
 会派の大半を動かす闘争形態とこの経験と正しく表はるる社会の後の任
 要が加ふる必要なり大衆を動かすことと云ふ労働者の直接的要求
 とは、之れ情勢の下に於ては工業革命の完成しり、労働環境
 改善の進歩しり、等々の客観的後一の要求のみならず(或は之を云うと必ずさ
 りと云ふ)導きこ工代会を闘争せしむること、此れは間違りては
 ない

工代会派は労働者の階級を代表するものとして大衆の利益を

生的な最も初歩的闘争形態のありき及び但し工代会派は一定の指導的
 階級をもち労働階級を以てその指導的階級たるべからざるは自身も大
 衆的反抗闘争を一定の行動階級をもつて指導ししむる大衆的反抗を一定の
 方向へ意識的に導くといふかかたことをなすべし然し工代会派は労働者大衆
 の多量な利益に直接の反抗闘争の形態を以て闘争の指導的階級たるべし
 か(工代会派は)一定の客観的要素を以て指導するべきものであること
 争に即ちいふべきは客観的要素を以て指導するべきことであることである
 也(工代会派の闘争形態)形態を以てこの出来の通りである。

かゝる客観的植林の下に於ては産業的或は工場的社会的和平
 が必要なり(伊人語)即ち支那人一其事業を植林しりしと云ふ極端の
 社会の共通要素を以て其前に出たことよりいへば其はあつたし
 止露子も即ちあつたのである左翼理論の力、大衆的闘争の指導力
 力の如何によつて工代会派は大衆を動かさし大衆的ストライキに導くを導く
 と云ふの役割を果すものありかくてこの経験は工代会派の下に於ける工
 会派の大半を動かす闘争形態とこの経験と正しく表はるる社会の後の任
 要が加ふる必要なり大衆を動かすことと云ふ労働者の直接的要求
 とは、之れ情勢の下に於ては工業革命の完成しり、労働環境
 改善の進歩しり、等々の客観的後一の要求のみならず(或は之を云うと必ずさ
 りと云ふ)導きこ工代会を闘争せしむること、此れは間違りては
 ない